

伊勢崎市議会議長 新井 智 様

会 派 名 伊勢崎市議会 翠晴クラブ

代 表 者 会長 小暮 笑鯉子



令和 元 年度政務活動費支出状況報告書（第3四半期）

伊勢崎市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり令和 元 年度第3四半期（10月から12月まで）の政務活動費支出状況を報告します。

1 支出状況

（単位：円）

科 目	今期支出額	左のうち、 今期概算払受領済額	備考
調 査 研 究 費			
研 修 ・ 会 議 費	75,785	46,645	第2回概算払分
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費	8,100		
広 報 広 聴 費			
要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計	83,885	46,645	

2 交付限度額 420,000 円

3 既交付額 270,773 円

4 今期請求額 37,240 円

5 未交付額 111,987 円

6 添付書類

(1) 領収書

(2) 視察等報告書

(3) 会計帳簿の写し

(4) その他政務活動費の支出に係る証拠書類



令和元年度政務活動費会計帳簿

交付限度額	420,000
既交付額	270,773
支出額計	308,013

会派名： 翠晴クラブ

整理 番号	日付	科目	内 容	収 入	支 出	差 引
1	4/8	広報広聴費	議会報告書作成及び新聞折込代		122,688	-122,688
2	5/24	研修・会議費	関東若手議員の会 東京研修(5/23・24)		17,960	-140,648
3	6/30	資料購入費	日本教育新聞購読料(4・5・6月分)		8,100	-148,748
4	7/25		第一四半期分入金	148,748		0
5	7/25		第1回概算払分入金(これからの日本の教育と福祉のあり方in東京)	79,000		79,000
6	7/30	研修・会議費	これからの日本の教育と福祉のあり方in東京(7/29・30)		75,380	3,620
7	9/20		第1回概算払精算による戻入	-3,620		0
8	10/3	資料購入費	日本教育新聞購読料(7・8・9月分)		8,100	-8,100
9	10/23	研修・会議費	地方自治体は子どもの問題に何ができるか？IN東京(東京都豊島区:10/23)受講料		25,000	-33,100
10	11/8		第2回概算払分入金(大阪市立生野南小学校 全学年公開授業・公開研修会)	48,915		15,815
11	11/16	研修・会議費	大阪市立生野南小学校 全学年公開授業・公開研修会(大阪市生野区:11/15～11/16)		46,645	-30,830
12	12/20		第2回概算払精算による戻入	-2,270		-33,100
13	12/27	研修・会議費	子どもを守り、親が安心する社会づくり		4,140	-37,240
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						

令和 元 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

8

会 派 名	翠晴クラブ	議員氏名	小暮 笑鯉子
支出年月日	令和元年10月3日 (第3四半期)	支 出 額	8,100 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人件費 8. 事務所費		
備 考	日本教育新聞購読料 (7・8・9月分)		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	[REDACTED]									
	加入者名	日本教育新聞社									
	金 額	千	百	十	万	千	百	十	円		
					8	1	0	0			
	振込先	銀行 支店									
ご依頼人	おなまえ 522112 翠晴クラブ 小暮 笑鯉子										
料 金	(消費税込み) 円										
備 考	日 附 印 19.10.03 [REDACTED]										

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)

(ゆうちょ銀行)

令和 元 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

9

会 派 名	翠晴クラブ	議員氏名	小暮笑鯉子
支出年月日	令和 元 年 10 月 23 日 (第 四 半 期)	支 出 額	25,000 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 ②. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	議員研究「地方自治体は子どもの問題に何ができるか？」で、研修費。		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

領収証

No.

2019 年 10 月 23 日

翠晴クラブ 小暮笑鯉子 様

金 額

¥25,000

内

消費税等

現 金

但 10月23日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



視察等報告書

整理番号

9

会 派 名	翠晴クラブ	報告者氏名	小暮笑鯉子
日 時	令和元年10月23日(水)		
事 項	地方自治体は子どもの問題に何ができるか?		
場 所	アットビジネスセンター池袋駅前 別館901号室		
参加者氏名	小暮笑鯉子 (1名)		
(目的・理由・内容) 児童虐待、子どもの貧困などの問題に対し、現状を正確に知り、先端で取り組む行政施策などについて学ぶため。 《受講講座名》 10月23日(水) 10:00～13:00 子ども・家庭を取り巻く現代的な課題について 10月23日(水) 14:00～17:00 児童虐待・子どもの貧困 根本解決に向けて地方自治体ができる事			
(成果・所感) ●午前の講座: 大阪府における、若年妊娠数、10代の中絶件数、未受診出産数、児童虐待で死亡者数が多いのは0歳0か月の赤ちゃん、子どもの前での面前DVなどなど。ニュースや地元新聞には掲載されていない、悲劇的な事件を知った。愕然としながらも、大阪府での懸命な施策の紹介を受け、今後どのような施策が必要になってくるか学んだ。 ●午後の講座: 児童虐待、子どもの貧困などは、結果であり、そもそもの原因にメスを入れ、それらが発生しないような具体的な施策例を学んだ。学齢期の子ども達に、「生きる教育」「今の時代にあった性教育」をすることが効果的だとのこと。 例えば、大阪市生野南小学校では、小学校1年生から「生教育、性教育」の授業をする。2年生では「誕生の喜び」、3年生「子どもの権利」、5年生「デートDV」についての授業。今は、小学生からインターネットを利用して情報操作できる時代。だからこそ、中学では遅い、小学校から、それらの授業をしていくことが必要であり、少しずつ効果が出ているとのこと。1つ再確認したのは、児童虐待は保護者の至らなさだけでなく、それが発生してしまう環境を作ってしまった今の世の中にも責任があるということ。核家族、子どもの貧困、情報操作、共働きによる子どもの精神不安定などなど。世の中の仕組みも変えなければ、児童虐待は期待通りに減少しないと感じ、これからの政治活動に活かしたいと強く思いました。			

※(目的・理由・内容)及び(成果・所感)は別途報告様式に替えることができる。

なお、(成果・所感)は、参加者全員が記入する。

議員・職員のための

地方自治体は子どもの 問題に何ができるか？

in 東京



講師 辻由起子

【大阪府子ども家庭サポーター】

佛教大学通信教育課程社会学部卒。リスクだらけの子育て経験と、小中学校の相談員の経験から、全ての人が子育てを楽しむ社会を目指して活動中。社会福祉士・保育士等の数多くの資格を有するとともに和歌山県家庭教育支援アドバイザーや堺市男女共同参画推進審議会副会長等も務める。24時間テレビ、NHKおはよう日本などマスコミに多数取り上げられている。

10月23日(水) 10:00～13:00

子ども・家庭を取り巻く現代的な課題について

1. イマドキ子育てについて
2. 核家族「ワンオペ育児」の現状
3. 「デジタルネイティブ世代」の子育て
4. 「支援」と「ニーズ」のミスマッチはどこからくるのか？
5. 保護者の心に寄り添う支援
6. 中間支援組織の活用法
7. 地方自治体で汎用できる取り組み

10月23日(水) 14:00～17:00

児童虐待・子どもの貧困 根本解決に向けて地方自治体が出来る事

1. 児童虐待が減少しない本当の理由
2. 児童虐待防止対策の実態
3. 保護者支援について
4. DVとの関連
5. 次世代育成(大阪市で始まった性・生教育モデルより)
6. 「虐待がとまった！」効果のある取り組み
7. 児童虐待・子どもの貧困、根本解決に向けて官民連携で出来ること

(株)地方議会総合研究所

令和 元 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

会 派 名	翠晴クラブ	議員氏名	小暮 笑鯉子
支出年月日	令和元年11月16日(第3四半期)	支 出 額	46,645 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 ②. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人件費 8. 事務所費		
備 考	大阪市立生野南小学校 全学年公開授業・公開研修会(11/15~11/16) *研修開始時間に間に合わないため前泊とした。		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

領 収 証

翠晴 クラブ 様

2019年11月15日

金17,900円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
本庄早稲田801 No.000057



領 収 書 翠晴 クラブ 様

Receipt
領収年月日 2019.11.16

金 額 ￥18,300(消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(20268 3枚)
西日本旅客鉄道株式会社

新大阪駅
新大阪駅MK3発行 30269-02

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 大 淀
税 務 署 承 認 済

鉄道運賃

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号 11



領 収 書

翠晴クラブ 小暮笑鯉
子様

金額

¥10,445

（内消費税等）
現金にて領収いたしました。

アパホテル〈天王寺駅前〉
TEL 06-6645-9111

印紙税申告納
付につき麻布
税務署承認済

アパホテル株式会社
作成地
東京都港区赤坂3丁目2-3

取引番号: [REDACTED] 2019/11/15 21:26

お部屋番号: 408

お名前 : コグレエリコ様
ご人数 : 1
宿泊期間 : 2019/11/15 - 2019/11/16

宿泊代

視察等報告書

整理番号 11

会 派 名	翠晴クラブ	報告者氏名	小暮笑鯉子
日 時	令和元年11月16日(土)		
事 項	大阪市生野南小学校 全学年公開授業・公開研修会		
場 所	大阪市生野南小学校 (大阪市生野区林寺6-6-7)		
参加者氏名	小暮笑鯉子 (1名)		
(目的・理由・内容) 児童虐待、子どもの貧困などの問題に対し、先端で取り組む大阪市生野南小学校の具体的な予防施策について学ぶため。 《受講授業・講座名》 1限：1年 たいせつなところと体～プライベートゾーン～ 2限：5年 愛？それとも支配？～パートナーシップの視点から～ 研修①：「生きる教育」授業提案 立命館大学大学院 益田教授 研修②：「心を育てる国語教育」甲南大学教職教育センター 田村泰宏氏 研修③：ルポ 大阪の親子 大阪府子ども家庭サポーター 辻由紀子氏 講演：虐待の連鎖を断ち切るために教育現場ができること 山梨県立大学 西沢教授			
(成果・所感) ■1限：1年生の授業で、性教育を教える時代に來たのだと、必要性を感じながらも具体的な授業に感心した。親近者であっても水着で隠す体の箇所を触らせてはならないこと。体の接触が、人によってされて「嫌？嬉しい？」が異なることをゲーム形式で子ども達が理解できるようになっていたこと。早期からこの学びは大事だと痛感した。 ■2限：5年生で理想的な恋愛について学び、デートDV内容と支配されることは愛ではないことをワークショップ形式で理解し、各グループで話し合い発表。今の時代、小五年生でデートDVを学ぶ時代とは！この時期でないと素直に入ってこないとの調査結果に驚いた。 ■研修①②③で衝撃的なことを知った。「育児の仕方」は女性の本能に入っていないと。だから、子どもを望む男女には「恋愛・結婚・妊娠・出産・育児」について学ぶことをしなければ、子どもを授かること、及び育てることなどができない。昔は多世代世帯のため、見ながら学べた。しかし現在は核家族が多く、その知識を得る機会が少ないため、育児が上手いかず、児童虐待に至るケースが多いとのこと。児童虐待は、虐待する保護者にも問題はあるが、そういった環境要因が理由で児童虐待になるケースが多いとのこと。要するに児童虐待は、そういった環境要因を作ってしまった政治が原因であるとも言っている。大阪府では児童虐待・不登校の子どもが多く、それらの対策について地域を上げて取り組んでいる。既に大人になってしまった方にアプローチしづらいが、学齢期の子ども達であれば未然防止となる。具体策が大変参考になり、今後の市政活動に大いに活かせる貴重な体験であった。			

※ (目的・理由・内容) 及び (成果・所感) は別途報告様式に替えることができる。

なお、(成果・所感) は、参加者全員が記入する。

大阪市立生野南小学校 全学年公開授業・公開研修会 2019年11月16日(土)

オープニング 全校合唱
8:30～ 講堂

「ことば」の力
「生きる」教育 自己肯定感

1限 9:00-9:45

1・2・3・5年



1年 たいせつな こころと体
～プライベートゾーン～
2年 みんなむかしは赤ちゃんだった
3年 子どもの権利条約
5年 国語科 「説明文」
「心を育てる国語科教育」を
授業を通し提案します。

2限 9:55-10:40

1・4・5・6年



1年 国語科 「物語文」
4年 10歳のハローワーク
～LSWの視点から～
5年 愛？それとも支配？
～パートナーシップの視点から～
6年 家庭について考えよう
～結婚・子育て・親子関係～

研修1 10:55-11:50

「生きる教育」授業提案

大阪市立生野南小学校 研究部長 小野 太恵子
大阪市立生野南小学校 人権教育主担 別所 美佐子

講評
立命館大学大学院
菱田 準子 教授



研修2 11:50-12:15

心を育てる国語教育

「ことば」が可能にすることは
5年間の「授業」の軌跡

甲南大学教職教育センター
教職指導員
田村 泰宏 氏



終了後、お昼休憩。
昼食は各自持参ください。

研修3 13:00-13:50

ルポ：大阪の親子

大阪府子ども家庭サポーター 辻 由起子 氏
児童養護施設 田島壘園 施設長 下川 隆士 氏



講演 14:00-16:00

虐待の連鎖を断ち切るために 教育現場ができること

トラウマが及ぼす将来への影響と
教育との関連について

山梨県立大学
教授 西澤 哲 教授



参加を希望される方は氏名(人数)・所属・
当日連絡のつくメールアドレス・電話番号、
参加希望セクションをお知らせください。



大阪市立生野南小学校

〒544-0023 大阪市生野区林寺6-6-7

大阪市教育委員会「がんばる先生支援」グループ研究A

▼お申し込み・お問い合わせ▼

TEL 06-6713-8585

FAX 06-6713-1463

学校メールアドレス

g1493@city-osaka.ed.jp

令和 元 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

13

会 派 名	翠晴クラブ	議員氏名	小暮笑鯉子
支出年月日	令和 元年 12月 27日 (第 四半期)	支 出 額	4,140 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 ②. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	「子ども守り、親に寄り添う社会づくり」の講演会に参加。		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

領収証 翠晴クラブ 様 ご利用日付 2019年12月27日 時刻 13時05分 取引内容：乗車券類 購入金額 金1170円 お支払方法 内訳 現金 金1170円 伝票番号 00540 龍原駅 券102発行 JR東日本 印紙税申告納 付につき差込 税務署承認済	領収証 翠晴クラブ 様 ご利用日付 2019年12月27日 時刻 19時15分 取引内容：乗車券類 購入金額 金1170円 お支払方法 内訳 現金 金1170円 伝票番号 09675 新宿駅 券319発行 JR東日本	駐 車 券 ↑ 大栄パーク籠原駅前 19-12-27 11:00 56 12:51 精算 12-27 21:00 駐車時間 8時間 9分 駐車料金 800円 割引 0円 前払現金 0円 釣銭 800円 200円 NO. 247523
--	--	--

領 収 証

No 13

請求日 2019年12月27日

翠晴クラブ 小暮笑鯉子 様

金額	¥1,000-
----	---------

但し 勉強会参加費として(エピソード1)

上記金額正に領収いたしました

印 収 親子・子育て応援ラボ
 紙 入 〒142-0062
 品川区小山5-25-26-904

視察等報告書

整理番号

13

会 派 名	翠晴クラブ	報告者氏名	小暮笑鯉子
日 時	令和元年12月27日(金) 15:00-17:00		
事 項	子どもを守り、親が安心する社会づくり		
場 所	東京都庁 都議会棟6階 第一会議室		
参加者氏名	小暮笑鯉子 (1名)		
(目的・理由・内容) 主催者の中心人物は、都内の女性議員3人。どのように地域の課題をとらえ、解決にむかって取り組んでいるのか？また、都内での取り組みが参考になればと、セミナーに参加。 ■研修1：黒田邦夫氏講演「児童相談体制と乳児院等の現状」 東京都福祉保健局少子社会対策部事業推進担当課長代理 ■研修2：辻由紀子氏講演「児童虐待・子どもの貧困 根本解決へ向けての実践 大阪市『性・生教育』モデル」 大阪府子ども応援サポーター ■研修3：行本充子氏講演「産後うつ対策と産後ママ実態調査レポート」 一般社団法人乳幼児子育てサポート協会 ■研修4：渡辺氏講演「東京都の母子保健事業について」 東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課母子保健担当			
(成果・所感) ■研修1：「児童相談所ができたからといって、児童虐待が解決」ではない。乳児院入所率と生活保護率は比例関係、また外国人・ひとり親率16%とリスク高い。一時保護は増加しているが、乳児院入所は減っている。家庭復帰率50%、復帰できないのは要因の大きなものは「ネグレクト」 ■研修2：自分自信が虐待をしてきた経験から、児童虐待は本人ではなく社会環境の問題でもある。根本解決！蛇口を元から止めよう①DV:男女間の問題、②保護者支援不足：自分の生活もままならずネグレクト、③次世代への教育不足：性教育の必要性。虐待している親の会「行政には絶対相談しない」「虐待している人ってマークされる」「オレンジリボン付けている人は行政の一味」・・・、これでは相談しない。虐待死の多数を占める原因は予期しない妊娠。10代中絶が増加？スマホネイティブ小6、中1に、2年前のデジタル系政策は意味がない。親も子も一緒に「性・生教育」を学ぶ場が必要。 ■研修3：産後うつが児童虐待の原因の1つ。ベビーマッサージなど、ママの自己肯定感UPさせることが大事。実態調査結果①産後2～4ヶ月母不安定、②自治体への壁を感じる③相談しても解決できるのは、パートナーより子育て経験のある友人。親になるまで小さな赤ちゃんにふれたことが無い人が多い。虐待する可能性は誰にでもあることをまず認める。 ■研修4：都内33自治体で産後ケア事業は、法改正で努力義務化に。以上、沢山の習得できた情報を活かし、より親身に、より適確に市民に対応できるよう努めていきます。			

※ (目的・理由・内容) 及び (成果・所感) は別途報告様式に替えることができる。

なお、(成果・所感) は、参加者全員が記入する。

イベント

イベント

カレンダー

8

親子・子育て応援ラボ
エピソード1/子どもを守り、
親が安心する社会づくり

誕生日

見つける

主催

イベントを掲載



12月 親子・子育て応援ラボ エピソード1/子どもを守り、親が安心する社会づくり
27日 もを守り、親が安心する社会づくり
非公開・主催者: 横山 ゆかりさん、他2人

参加予定

招待

金曜日 15:00~18:00
2日後・3-14°C 晴れ

都議会議事堂
〒160-0023 東京都 新宿区西新宿2丁目8-1

地図を表示

招待した人: 辻 由起子

参加予定49人・未定18人・招待済み326人

すべて表示



田畑 直子さん、田添 麻友さん、他友達3人が参加予定です

招待 主催者にメッセージを送信

【★つながりたいです★】

招待された方は、他の方を「招待」することができます。この勉強会に誘いたい方がいたら、招待してください。この勉強会から、アクションに繋がっていきたくと思っています。】

(仮)親子・子育て応援ラボは、社会全体で楽しく子育てをすることをゴールに、学生、一般、NPO、行政、教育、マスコミ、アーティスト、議員などが、組織や役割を超えて共に学びながら、児童虐待根本解決を本気で考え、実行するアメーバ型のグループです。

私たちが何にリソース(時間・予算・エネルギーなど)を注ぐことで、日本の子育て環境が改善されるのかをぶっちゃけで議論します！

今しか、ここでしか聞けない、リアルトークをする場です。

【エピソード1】

・辻由起子氏講演「児童虐待・子どもの貧困 根本解決へ向けての実践
大阪市『性・生教育』モデル」

・行本充子氏講演「テーマ:子育て実態調査を元に考える、虐待予防と産後うつ予防」

・黒田邦夫氏講演「テーマ:社会的養育について」

・東京都福祉保健局少子社会対策部事業推進担当課長代理より
「東京都の産後ケア・区市町村の取り組み状況について」

関連イベント

日本語
Portugueseプライ
その他
Facebook

イベント

・ 懇親会(希望者のみ)

イベント

(エピソード2以降の詳細は未定です。)

カレンダー

8

☆スケジュール

親子・子育て応援ラボ
エピソード1/子どもを守
り、親が安心する社会づ
くり

(1)12月27日(金) 15:00-17:00
(終了後、希望者のみ懇親会有り)

☆講師プロフィール

延生日

✎黒田邦夫氏(愛恵会乳児院 施設長)

見つける

児童養護施設で、27年間、児童指導員として勤務。不適切な養護や運営で混乱した施設、経営問題などにより大量退職が続いていた施設、都立施設から民間委譲され職員が総入れ替えになった施設と3つの児童養護施設の施設長をしてきた。多くの施設の職員や施設長から運営や養護の相談を受け、施設の改善・改革を支援してきた。都社協児童部会の制度政策推進部長、特別区児童相談所設置対策委員長などを担当してきた。

2018年4月から現職。

論文:『東京都における児童養護施設等の小規模化・地域化の現状と課題』『児童福祉研究 東京都社会協議会児童部会2016年

『里親委託を阻害している要因は何か』子どもと福祉9号 明石書店 2016年

『児童養護施設の人材確保対策に関する取り組み』季刊児童養護46巻

3 全国児童養護施設協議会 2015年 他 多数

共著:『<施設養護から里親制度へ>の対立軸を超えて』明石書店 2018年 など

役職:児童虐待防止全国ネットワーク 理事

✎行本充子(ゆくもとみつこ)氏
産前産後トータルケアネットワーク
(一社)乳幼児子育てサポート協会 代表

渋谷教育学園幕張高等学校卒業 東京理科大学 退学

塾の講師などを務めながら、学習障害児のサポートボランティアに関わる。

その後、大手アパレルにて渋谷のブランド旗艦店店長、雑貨・レディースウェアのバイイング、企画などを担当。

結婚を機に退職し、妊娠、出産。

誰にも頼れない孤独な子育てを経験し、同じように1人で子育てを頑張る母親の力になりたいと考え、2011年10月にベビーマッサージ教室を、兵庫県尼崎市で開業。

2013年12月に乳幼児子育てサポート協会設立。

ラジオ出演や各市町村での子育て講演などの活動の他、2015年8月からは尼崎市男女共同参画推進委員も務める。

約1000名の子育て当事者の声を集めた、子育て実態調査を複数回実施。

【受賞歴】

- ・2019年1月 京都市 はぐくみ憲章「はぐくみアクション賞」
- ・2018年5月 内閣府・文科省・厚労省の横断事業「子供の未来応援国民運動推進事業」に参加
- ・2014年11月 尼崎市ソーシャルビジネスプランコンペ市長賞

✎辻由起子(つじゆきこ)氏
大阪府子ども家庭サポーター、社会福祉士、保育士

18歳で結婚、19歳で娘を出産、23歳でシングルマザーに。仕事、育児、家事をこなしながら、通信教育で大学を2回卒業。娘は中学校で不登校の経験を持つ。リスクだらけの子育て経験と、小・中学校の相談員の経験から、全

イベント

イベント

カレンダー

8

親子・子育て応援ラボ
エピソード14,子どもを守
り、親が安心する社会づ
くり

誕生日

見つける

主催

政のスーパーバイザーなど。前茨木市市政顧問。活動内容は24時間テレ
ビ、NHKおはよう日本などマスコミに多数取り上げられている。

出身地：大阪府茨木市
出身大学：佛教大学文学部教育学科幼児教育専攻
佛教大学社会学部社会福祉学科社会福祉士専攻

資格：社会福祉士・幼稚園教諭第一種・保育士
ヘルパー2級・難病ヘルパー
大阪府子ども家庭サポーター
(大阪府子ども虐待防止アドバイザー)
図書館司書

NPO法人西成チャイルド・ケア・センター理事
子育て応援団体「子どもを守る目@関西」代表
ほくせつ親子防災部 代表
その他各種団体の理事・評議員等を務める。

イベントを作成

★2013年7月～2016年3月
茨木市市政顧問
★2016年8月～2017年3月
日南市子どもの貧困対策支援体制整備計画策定会議アドバイザー
★2015年6月～現在
松原市男女共同参画推進審議会委員 副会長
★2018年11月～現在
和歌山市家庭教育支援アドバイザー
★2019年1月～現在
日南市特命大使（政策担当）

☆場所

東京都議会6階 第一会議室

☆対象

学生、一般、NPO、行政、教育、マスコミ、アーティスト、議員など、児
童虐待根本解決に関心のある方
(定員50名)

☆会費

1000円

☆応募方法

参加ボタンを押してください。

☆注意事項

- ・12/10現在のイベント情報です。随時、内容を更新していますので、確認をお願いします。
- ・都議会へ入場の際、各自で記名をお願いします。ゲートで用紙に「所
属・氏名・連絡先、会議室」を明記の上、入館証を持って6階へお越しくだ
さい。
- ・終了後に懇親会を予定しています。
- ・資料等は一部を除き、ペーパーレスです。
- ・当日は参加できないけれど、後日オンライン視聴をしたい！という方が
いましたら、コメント欄にご記入ください。(検討中です。)
- ・お気づきの点がありましたら、お気軽にお知らせください。

☆事務局・お問い合わせ先

目黒区議会議員 たぞえ麻友
東京都議会議員 斉藤れいな (saitoreinaownd@gmail.com, 0424007884)
品川区議会議員 横山ゆかり
yukari-yokoyama@kfa.biglobe.ne.jp
(090 9640 2709)留守電可

投稿する

写真・動画を追加

アンケートを作成



テキストを入力...